

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19 の診断・鑑別における血清マーカーに関する後ろ向き研究 (J-COVID-R)
研究責任者	呼吸器内科 出雲雄大
研究機関名	日本赤十字社医療センター呼吸器内科、感染症科
研究目的と意義	当センターで、2020年2月～2020年4月に Real timePCR を用いて COVID-19 と診断された症例および同時期または過去5年間に COVID-19 ではない通常の肺炎（びまん性肺疾患含む）と診断された症例において、血液検査項目や胸部画像などについて後ろ向きに検討し、実地臨床で行われる検査で COVID-19 が鑑別できないかを検討します。
研究期間	2015年1月～2020年12月
研究方法	<p>&lt;研究デザイン&gt;</p> <p>本研究は後ろ向き研究であり、すでに検査がおこなわれている症例のカルテ閲覧により、検査内容および結果について検討するものである。本研究は疫学指針の対象とします。</p> <p>&lt;方法&gt;</p> <p>2020年2月～2020年4月に Real time PCR を用いて COVID-19 と診断された症例および同時期または過去5年間に COVID-19 ではない通常の肺炎（びまん性肺疾患含む）と診断された症例について、電子カルテ閲覧により、検査、症例背景と結果を調べ、COVID-19 を疑うことができる検査項目について検討します。</p> <p>主な評価項目は以下の通りです。</p> <p>血算（分画含む）、TP、Alb、AST、ALT、LDH、BUN、Cre、Na、K、Cl、Ca、P、Zn、CRP、BNP、PT、APTT、D-Dimer、FDP、AT-3、血液ガス分析、IgG、IgA、IgM、IgE、KL-6、SP-D、フェリチン、赤沈、可溶性IL-2受容体、PCT（プロカルシトニン）、<math>\beta</math>-D グルカンなど通常肺炎などの診療で検査される項目、胸部X P、CT画像、臨床経過</p> <p>この方法は後ろ向き観察研究という方法で、新たに患者様への負担はかかりません。匿名化とって個人名を消去し、代わりに番号などを付与して処理を行うことで、誰のデータか分からないようにして、統計解析を行います。その結果は、呼吸器病に関する学会や医学雑誌に公表されることがあります。</p> <p>研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の間い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター呼吸器内科</p> <p>〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22</p> <p>担当者：出雲 雄大</p> <p>TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>